

平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月9日

上場会社名 株式会社 アサヒペン
 コード番号 4623 URL <https://www.asahipen.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田耕吾
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石尾維英
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6930-5018

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	7,154	1.7	347	22.0	410	17.6	263	19.4
30年3月期第2四半期	7,275	0.4	444	4.9	498	2.4	326	2.5

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 301百万円 (37.0%) 30年3月期第2四半期 478百万円 (23.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	60.93	
30年3月期第2四半期	74.77	

(注) 当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	18,536		12,482			67.3
30年3月期	18,957		12,419			65.5

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 12,482百万円 30年3月期 12,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				5.50	5.50
31年3月期					
31年3月期(予想)				55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成31年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合の影響を考慮しない場合の平成31年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は5円50銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	5.3	650	8.2	750	9.4	510	0.6	118.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成31年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。株式併合の影響を考慮しない場合の平成31年3月期の連結業績予想(通期)の1株当たり当期純利益は11円81銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	4,623,000 株	30年3月期	4,623,000 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	305,809 株	30年3月期	305,475 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	4,317,352 株	30年3月期2Q	4,365,932 株

(注) 当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成30年6月28日開催の第72期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。併せて同日付で単元株式数を1,000株から100株へ変更しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成31年3月期の配当予想及び連結業績予想(通期)は以下のとおりとなります。

- (1) 平成31年3月期の配当予想
1株当たり配当金 期末 5円50銭
- (2) 平成31年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 通期 11円81銭

○添付資料の目次

1

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出関連を中心に企業の業績が堅調であることなどに支えられ、雇用環境が改善するなど緩やかな回復基調が続く一方、海外経済の不確実性、米国の保護主義的な政策の影響など不透明感を拭えない状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く経営環境といたしましては、日用生活関連商品に対する根強い低価格志向が続くなかで、企業間の価格競争が激しく、依然として厳しい状況が継続いたしました。

このような状況のもと、当社グループでは、新製品の投入、販路の拡大、各種メディアを利用した販売促進など、積極的な営業活動を展開いたしました。しかしながら、台風、豪雨など悪天候の影響により、当第2四半期連結累計期間の売上高は71億5千4百万円（前年同期比1.7%減）となりました。

収益面では、グループ企業一体となって経営の効率化に努めましたが、売上減少、原材料及び物流費の高騰の影響を受けて、営業利益は3億4千7百万円（前年同期比22.0%減）、経常利益は4億1千万円（前年同期比17.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億6千3百万円（前年同期比19.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<塗料事業>

当事業では、工業用塗料が比較的好調であったものの、主力である家庭用塗料の売上が振るわなかったことから、売上高42億4千万円（前年同期比2.2%減）、セグメント利益3億6百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

<DIY用品事業>

当事業では、園芸用品の売上が低迷したことから、売上高28億4千1百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益2千6百万円（前年同期比70.0%減）となりました。

<その他>

その他の事業は、売上高7千2百万円（前年同期比1.2%減）、セグメント利益1千4百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は185億3千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億2千万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が4億9百万円、有価証券が1億円、商品及び製品が4億8千4百万円減少したことと、受取手形及び売掛金が5億5千7百万円、投資有価証券が5千1百万円増加したことによるものです。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は60億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億8千3百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が2億4千9百万円、役員退職慰勞引当金が1億8千1百万円減少したことによるものです。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は124億8千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千3百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金2千5百万円、その他有価証券評価差額金が3千2百万円増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は67.3%（前連結会計年度末は65.5%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して4億9百万円減少し、42億6千6百万円となりました。その主な要因につきましては以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、使用した資金は7千8百万円（前年同期は9千万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益4億1千1百万円、減価償却費1億6百万円及びたな卸資産の減少額4億8千8百万円の収入に対して、役員退職慰勞引当金の減少額1億8千1百万円、売上債権の増加額5億5千7百万円、仕入債務の減少額2億4千9百万円及び法人税等の支払額1億1千9百万円の支出によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は7千4百万円(前年同期比69.1%減)となりました。これは主に、投資有価証券の償還による収入2億円に対して、有形固定資産の取得による支出1億6千5百万円及び投資有価証券の取得による支出1億4百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は2億4千7百万円(前年同期比65.1%減)となりました。これは主に、社債の発行による収入4億9千8百万円に対して、社債の償還による支出5億円及び配当金の支払額2億3千6百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月11日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,675,992	4,266,882
受取手形及び売掛金	3,230,657	3,788,106
有価証券	300,597	200,108
商品及び製品	2,579,672	2,095,305
仕掛品	23,938	22,196
原材料及び貯蔵品	196,601	193,748
その他	129,816	99,525
貸倒引当金	△11,520	△12,689
流動資産合計	11,125,756	10,653,183
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,462,153	3,440,232
その他(純額)	1,627,331	1,632,985
有形固定資産合計	5,089,485	5,073,217
無形固定資産		
	196,677	212,376
投資その他の資産		
投資有価証券	2,119,163	2,170,513
その他	450,294	453,404
貸倒引当金	△24,174	△26,099
投資その他の資産合計	2,545,283	2,597,819
固定資産合計	7,831,445	7,883,413
資産合計	18,957,201	18,536,596
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,423,713	1,174,107
短期借入金	710,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
1年内償還予定の社債	500,000	500,000
未払法人税等	139,845	81,801
引当金	126,135	116,641
その他	569,962	506,868
流動負債合計	3,569,655	3,079,419
固定負債		
社債	1,500,000	1,500,000
長期借入金	—	100,000
役員退職慰労引当金	230,729	49,045
退職給付に係る負債	877,696	871,525
資産除去債務	35,162	35,162
その他	324,703	419,160
固定負債合計	2,968,291	2,974,893
負債合計	6,537,947	6,054,313

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,869,017	5,869,017
資本剰余金	4,166,534	4,166,534
利益剰余金	2,186,064	2,211,649
自己株式	△502,924	△503,537
株主資本合計	11,718,692	11,743,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	744,549	776,973
退職給付に係る調整累計額	△43,987	△38,355
その他の包括利益累計額合計	700,562	738,617
純資産合計	12,419,254	12,482,283
負債純資産合計	18,957,201	18,536,596

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	7,275,592	7,154,712
売上原価	4,771,730	4,731,981
売上総利益	2,503,861	2,422,730
販売費及び一般管理費	2,059,143	2,075,683
営業利益	444,718	347,047
営業外収益		
受取利息	21,951	20,673
受取配当金	18,012	22,989
受取地代家賃	33,901	33,539
その他	25,388	30,593
営業外収益合計	99,255	107,795
営業外費用		
支払利息	9,872	6,006
その他	36,013	38,176
営業外費用合計	45,885	44,183
経常利益	498,087	410,659
特別利益		
受取保険金	—	12,785
特別利益合計	—	12,785
特別損失		
減損損失	2,173	2,162
固定資産圧縮損	—	9,630
特別損失合計	2,173	11,793
税金等調整前四半期純利益	495,914	411,651
法人税、住民税及び事業税	166,102	61,424
法人税等調整額	3,371	87,178
法人税等合計	169,473	148,602
四半期純利益	326,440	263,049
親会社株主に帰属する四半期純利益	326,440	263,049

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	326,440	263,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	142,018	32,423
退職給付に係る調整額	9,812	5,632
その他の包括利益合計	151,831	38,055
四半期包括利益	478,271	301,104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	478,271	301,104

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	495,914	411,651
減価償却費	94,943	106,000
社債発行費償却	-	1,039
減損損失	2,173	3,121
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,132	△9,493
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,131	3,093
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	32,169	1,942
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,225	△181,684
固定資産処分損益(△は益)	891	9,445
為替差損益(△は益)	△1,193	8,120
受取利息及び受取配当金	△39,165	△42,887
支払利息	9,872	6,006
売上債権の増減額(△は増加)	△949,241	△557,979
たな卸資産の増減額(△は増加)	602,350	488,962
仕入債務の増減額(△は減少)	△118,077	△249,605
未払消費税等の増減額(△は減少)	64,816	30,098
その他	△2,706	△26,160
小計	202,970	1,672
利息及び配当金の受取額	40,818	44,892
利息の支払額	△9,825	△6,042
法人税等の支払額	△143,315	△119,468
営業活動によるキャッシュ・フロー	90,647	△78,946
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△100,000	-
有形固定資産の取得による支出	△159,022	△165,799
有形固定資産の売却による収入	11,874	18,985
投資有価証券の取得による支出	△2,824	△104,902
投資有価証券の償還による収入	-	200,000
貸付けによる支出	△120	-
貸付金の回収による収入	88	90
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△320	△19,845
投資その他の資産の増減額(△は増加)	9,466	△2,998
投資活動によるキャッシュ・フロー	△240,857	△74,470
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	50,000	△110,000
長期借入れによる収入	-	100,000
社債の発行による収入	-	498,876
社債の償還による支出	△500,000	△500,000
自己株式の取得による支出	△20,629	△612
配当金の支払額	△239,914	△236,203
財務活動によるキャッシュ・フロー	△710,543	△247,939
現金及び現金同等物に係る換算差額	696	△7,753
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△860,057	△409,109
現金及び現金同等物の期首残高	5,491,184	4,675,992
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 4,631,127	※ 4,266,882

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金負債は固定負債(その他)に含めております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,334,427	2,867,604	7,202,032	73,560	7,275,592
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,461	—	17,461	—	17,461
計	4,351,889	2,867,604	7,219,494	73,560	7,293,054
セグメント利益	339,481	89,444	428,925	17,462	446,388

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	428,925
「その他」の区分の利益	17,462
セグメント間取引消去	△1,670
四半期連結損益計算書の営業利益	444,718

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,240,371	2,841,663	7,082,035	72,677	7,154,712
セグメント間の内部売上高又は 振替高	14,305	—	14,305	—	14,305
計	4,254,677	2,841,663	7,096,340	72,677	7,169,018
セグメント利益	306,024	26,846	332,870	14,528	347,398

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	322,870
「その他」の区分の利益	14,528
セグメント間取引消去	△351
四半期連結損益計算書の営業利益	347,047